競技・審判上の確認

競技副委員長　奈　良　孝　伸
審判委員長　奥　村　祐　之

１　競技規則について

（１）平成３０年度 公益財団法人 日本バレーボール協会６人制競技規則により実施する。ただし、ネットの高さは男子２ｍ４３ｃｍ、女子２ｍ２４ｃｍとする。本大会はすべて３セットマッチとし、ワンボール・システムとする。

なお、大会使用球は、男子：ミカサ製カラーボール「ＭＶＡ３００」
女子：モルテン製カラーボール「Ｖ５Ｍ５０００」とする。

２　チーム構成について

（１）チームは監督・コーチ・マネージャー各１名・選手１８名以内とし、試合毎に１４名以内の選手を構成メンバー表にエントリーする。なお、監督・コーチがともに外部指導者の場合は引率責任者（校長が認める当該校の教員）を届け出なければならない。

（２）参加申込書に記載された監督・コーチ・マネージャー・選手の変更は、代表者会議終了後、ただちに競技委員長に届けなければならない。

（３）各試合のエントリーは、第１試合は試合開始３０分前、第２試合以降は、前の試合の第１セット終了までに指定の構成メンバー表に記入し、本部席まで提出する。試合が連続する場合は、試合終了後すみやかに提出する。

（４）構成メンバーとは試合毎にエントリーされたメンバーである。

３　ベンチの着席について

（１）監督・コーチ・マネージャー各１名、選手１４名以内とする。監督・コーチは当該高等学校の教職員、マネージャーは当該高等学校の教職員もしくは生徒とする。ただし、監督・コーチがともに外部指導者の場合は、当該高等学校長および高体連バレーボール専門部長の承認を得なければならない。なお、引率責任者はベンチに入ることはできない。

（２）監督・コーチ・マネージャーは、それぞれ左胸にマークをつけなければならない。

（３）監督はスコアラーズテーブルに最も近い位置でチームベンチに座る。ただし、ラリー中であっても試合を妨げない、または遅延させない限り、監督制限ライン後方のアタックラインの延長線からウォームアップエリアまでの自チームベンチ前のフリーゾーン内で立ちながらでも歩きながらでも指示を出すことができる。

（４）ベンチスタッフは、ジャケットを着用するか、統一された服装で襟付きのものを着用すること。Ｔシャツ等の襟の無いものや、短パン、ハーフパンツ等は原則として許可されない。マネージャーが生徒の場合は、制服または選手ウェアーと同じジャージが望ましい。

４　コートワイピングについて

（１）コート内の選手が、ラリー終了からサービス許可までの間に行う。ただし、構成メンバー以外の登録されたメンバーから最大２名までクイック・モッパーとしてベンチの両側に配置できる。１名の場合は監督席と記録席の間に配置しワイピングを迅速に行う。服装は、試合用ユニフォーム以外の統一された服装とする。クイック・モッパーは、モッピングが目的なので応援等はできない。

（２）タイムアウト中、およびセット間については、クイック・モッパーが行う。クイック・モッパーがいない場合は、競技者あるいはベンチスタッフがモップを使って行っても良い。

５　リベロについて

（１）リベロは、チームキャプテンにもゲームキャプテンにもなることができない。

（２）リベロは、チームの他の選手と、主要な部分の色が異なるユニフォームを着用しなければならない。ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない。対照的な色でない場合、競技委員・審判委員の判断でベストを着用することがある。

（３）本大会は、参加チームもアシスタント・スコアラーを担当するので、交代する時はサイドライン上で一度、対になり立ち止まる。また、タイムアウト後は、前ラリーの状態に戻り、その後に交代する。

（４）正規の競技者とリベロ競技者について

①構成メンバーが１２名以内の場合、リベロ競技者の人数は０名・１名・２名のいずれでも良い。

②構成メンバーが１３名及び１４名の場合、リベロ競技者の人数は２名でなければならない。

６　競技者交代について

（１）競技者交代は、競技者交代ゾーン（サブスティチューション・ゾーン）に入ることで交代要求になる。複数の競技者交代も同様となる。

７　試合前の練習について

（１）公式練習前、ウォームアップでネット・ボールを使うことができる。ただし、近接コートにボールが入らないようボールキーパーを配置する。

（２） 公式練習には構成メンバー以外の登録メンバーも、ボールキーパー（ユニフォーム以外のものを着用する）として練習に参加することができる。

※ボールキーパーはコート外でボールを拾うことのみが許される。

（３）公式練習を両チームが別々に行う場合、ネットを使用して練習しているチームの妨げにならないよう、もう一方のチームはエンドライン後方のフリーゾーンまたは自チームベンチ前でウォームアップを行う。

８　試合開始時間について

（１）第１試合は、初日（予選グループ戦）の男子は網走市総合体育館（A/B コート）１０：００、女子は網走桂陽高校体育館（C/D コート）１０：４０、２日目（決勝トーナメント戦）、は各会場９：３０にプロトコールを開始する。なお男子は網走市総合体育館、女子は網走桂陽高校体育館で行う。

（２）第２試合以降は追い込み式とするが、いずれかのチームがその日の初試合となる場合、前の試合終了３０分後に試合を開始する。（１１分前にプロトコールを開始する。）

（３）試合が連続する場合、前の試合終了３０分後に、決勝戦・３位決定戦については準決勝終了後４０分後に試合を開始する。（１１分前にプロトコールを開始する。）

９　その他

（１）補助役員は、参加チームにおいて、スコアラー１名、アシスタント・スコアラー２名、ラインジャッジ４名、点示２名の計９名で行う。

（２）開場時間は２日間共通で８時とする。練習割当て時間は別途連絡をする。

（３）練習割り当てで、次に入るチームは先に練習しているチームの妨げにならない範囲で、コート周辺でウォームアップ程度の運動を行ってもよい。ただしボールの使用は不可とする。